

地区スローガン

“希望を語ろう”

— We are Rotary, together —

2023～2024年度 国際ロータリー会長 ゴードン R. マツキナリー
2023～2024年度 国際ロータリー第2570地区 ガバナー 高荷秀篤

世界に希望を生み出そう

クラブテーマ 充実した例会に

第2868回 No.61-10

2023年10月5日(木) 第1例会

地域社会の経済発展月間(日本:米山月間)

『卓話例会』

プログラム

- 12:30 1 点鐘
 2 国歌『君が代』斉唱
 3 ロータリーソング『奉仕の理想』斉唱
 4 会長の時間
 5 幹事報告
 6 地区及び委員会報告
 7 誕生祝い・結婚祝い
 8 交換留学生へ今月のお小遣い授与
 9 新会員入会式
 10 卓話
 卓話者紹介 会長 坂田清茂
 卓話者 益子焼 藤原郁三氏
 お礼のことば 副会長 八木茂幸
 11 ニコニコBOX発表
 12 出席率発表
 13 次回プログラム発表
 13:30 14 点鐘

本庄RC事務局

〒367-0021 本庄市東台2-3-1F KRSビル4F
 TEL: 0495-22-7522 FAX: 0495-22-3571
 E-mail: honjorc7522@gmail.com
 URL: https://www.honjyo-rc.org



ホームページQRコード

4

会長の時間



会長 坂田 清茂

皆さん10月第1例会にお越しいただきまして、ありがとうございます。また坂田年度としては1番大きなイベントかと思われます先週、島根県移動例会に、多くの皆様にご参加いただきまして本当にありがとうございました。

企画していただいた親睦活動委員会真下委員長ならびに職業方針委員会井古田委員長ありがとうございました。2委員会合同の事業ということでしたが、天気にも恵まれて色々な史跡を見ることができていい思い出になったのではないかと考えております。その時のバスガイドさんが結構面白くて金井会員との、丁丁発止が非常に面白かったです。😊 ありがとうございました。

それから、ちょっとお知らせですが入口のところに10～15冊ぐらい本が置いてあります。5年ほど前当社が60周年を迎えた時に幻冬舎さんから出版した本です。在庫がなくなって今回第2刷で1,000冊自費で、増刷しました。もし、興味のある方がいらっしゃれば無料で配布しますのでお読みください…というお知らせです。

今日ゲストの藤原先生の作品は当社の島根益田工場の中庭並びにRアンドDセンターの中庭にも展示してあります。当社へ足を運んで下さった方はご覧になっていただいていると思います。また、いつも充実した週報を編集してくれている須田委員長には感謝しておりますが、その週報の中にも写真が掲載されておりますので『こういうことか』ということで、ご覧ください。

藤原先生と最初に出会ったのが、30年程前だったと思います。当社美里工場の中庭をどのような空間にすればいいのか非常に悩み、建物の設計はほぼ決まっていたにも関わらず、最後まで中庭のイメージが定まらず

中庭をどうデザインするかというのが非常に悩ましくて、困っていたところ、たまたまうちの家に相談したら『いい先生知ってるよ』ということで奥さん同士が当時習っていたお華の繋がりでお付き合いがあったようで紹介してもらいました。陶芸家であり陶壁作家なんですけど、当時お会いして僕が藤原先生と接し感じたことは単なる造形を作っているだけじゃなくて『床とは何か』『壁とは何か』とかこの空間はどういう空間なんだとか深く深く考えて設計・デザインされている・・・ということでした。

建築家ではないんですが建築のことも非常に詳しくて非常に馬が合うという感じで素晴らしい作品を作ってくさったと感じております。卓話、楽しみにしております。よろしくお願いします。

それと、栃木2550地区の今年度ガバナー補佐もされてるっていうのを昨日知りました。益子ロータリークラブのバスター会長だということは存じ上げてたんですけど(笑)

ロータリーでもとても活躍されてるんだなと思ひまして今日はロータリーの話があるかどうか分かりませんがそれも含めて楽しみです。それでは以上をもちまして会長の時間を終わります。

ご清聴ありがとうございました。

5 幹事報告



幹事 織田裕之

9月14日に卓話でティーチングプロのにレクチャーうけたら9月16日にホールインが出てしまいました🌟

ありがとうございます。

保険は入ってたんですけども、保険は対象にならないということで何かの機会にお祝いをしていただければと思ってます🙏

幹事報告です。年度計画書、追記と正誤表がお手元にあると思いますのでご確認をお願いします。

また、米山記念奨学会からマンスリーニュースと22年度の事業報告、本庄市社会福祉協議会から社協便りが届きますので回覧いたします。以上です。

6 委員会報告



ロータリー米山記念 奨学委員長 高橋 豊

今月はロータリー米山記念月間です。ですのでご寄付のお願いであります。今日から事務局が寄付の袋をお配りしますので1万円以上のご寄付をいただければ幸いです。よろしくお願いいたします。



ゴルフ部部长 佐藤賀則

10月26日、第2回ゴルフコンペが、群馬県の富岡クラブで行われますので今日あたりが締め切りになっていると思います。速やかに出欠の返信を出していただきたいと思います。

織田幹事の方から報告があったように、ゴルフ部主催で織田さんのホールインワン記念のお祝いを計画しております。

ま、ちなみに私はもう2回もしておりますので、珍しくはないですが(笑) まあ～しょうがない😊織田くんは初めてなんでね😊 盛大にさせていただきます。ご案内が届いたら出席のほどよろしくお願いいたします。以上でございます。

7 誕生祝い・結婚祝い



滝澤 博人 / 高橋 豊
井上 秀一 / 巴 高 志
長崎 隆司 / 戸矢 元一

矢島 淳一 / 春山 茂之
高橋 豊 / 今井 喜彦
戸矢 清一 / 坂本 雄一
真下 敏明



8 交換留学生へお小遣い授与

ちうじゆう 邱子瑜さん

皆さんこんにちは。
9月がもう終わりました。毎日楽しく過ごして充実しています。学校は文化祭と体育祭が終わりました。私のクラスは脱出ゲーム作りました。他のクラスのお化け屋敷に2回来ました。とても面白かったです。体育



愛称
Sandy
サンディー

祭は私は台風の日と綱引きをやりました。部活リレーは初めて見ました。

その中で1番印象に残るのは軽音楽部の皆さんが走ってきました。とても面白かったです。

それ以外にホストファミリーのママと一緒に旅行をしました。角川ミュージアム、那須、東京、長瀬ライン下り行きました。たくさんのお話を言ったのでバッジが集まりました。とても嬉しかったです。楽しい日々はいつも早く過ぎます。幸せです。ありがとうございます。

9

新会員入会式



新会員

アイナス(株) 堀越徹也

まさか今日この壇上に自分が立つなんて夢にも思っておりませんでした。以前から勉強になるから、入会しなよとお声をかけていただいてたんですけど、とてもじゃないですが、皆さんと同じ土俵に乗る

なんて恐れ多いですとずっと、お断りをしてきました。先日武正君から強く勧められ、また金井さんからお誘いを受け入会3年未満の皆さんのワークショップに参加しました。ロータリーはゴルフや麻雀の交流の場が主だと聞いておりましたが、そこではほんとに真摯に向き合っておられて感銘を受けました。学生時代を思い起こし素晴らしい皆さんと一緒に行動できるのなら、入会させていただこうかなと強く思った次第でございます。ロータリーのことは、何もわかりません。経験を積み、自分磨きにも役立てていきたいと思っております。どうぞ諸先輩の皆様方ご指導のほど、よろしくお願い申し上げます。



会員増強委員長
温井康宏



新会員紹介
武正進介



クラブ管理運営委員長
坂本雄一

【坂本雄一】

9月7日の理事会で承認されましてめでたく本庄RCのメンバーになりました。恒例のオリエンテーション特別室で執り行いました。ロータリーの三大義務をしっかりと伝授しましたので間違いなくいいロータリアンになると思います。

私の感想としては私以上に素晴らしいロータリアンの資質を持っており将来の会長候補かと思っております。よろしくお願いします。以上でございます。

【武正進介】

堀越さんは私の同級生です。今、アイナスという会社の代表取締役です。お父様もロータリアンだったので、皆さんもご存知かと思っております。

ただ彼は本当に色々な茨の道をくぐり抜けて、不屈の精神で今の立場を築き上げて、本当に頑張ってるなという風に私は思います。

私と同じでで、非常に好青年なんで😊 皆さん、よろしくお願いいたします。

10

卓 話



国際ロータリー
第2550地区

益子RC

藤原郁三 ガバナー補佐

(有)藤原郁三陶房

テーマ 出会いこそ人生

どうして30年ほど前に坂田会長が仕事の依頼をくださったのかずっと不思議だったんです。奥さんどうしのつながりからと今日は初めて知りました。びっくりしました。

私は50年以上、陶芸家の世界におります。自己紹介を兼ねて陶壁のことについて私の作品と一緒に皆様を紹介したいと思っております。

陶壁は建築の壁を焼き物で装飾する環境芸術の1つです。場を与えられて、初めて成立するアートです。それがどのような場所に設置されるのかが、創作の大きな条件の1つになりますので空間のニーズに合わせてデザインしなければならないので普通の陶芸とは違うところなんです。

また壁のルーツは、地球の断面だっていう風に思っております。どんなデザインも、地層のイメージが基本的なテーマになっています。

栃木県立博物館はスパイラルで、生命観を表しています。これは花王石炭栃木研究所の壁面で水に関わる企業なので命の源である水を化石化させたデザインになりました。

壁面というのは必ずしも正面から見られるとは限りません。視点は絶えず移動していることを考慮するデザインも時には必要です。益子の町民会館のこの壁は正面から見られず横からしか見れない壁ということで、横から見た時に迫力が出るような、そういうデザインにしております。

世田谷区にある幼稚園の壁。子どもたちが色々な場所から見上げた時に表情が変わるのも面白いと思うこういうデザインにしました。見る方向で表情が変化するそういう仕掛けですね。

光も空間を構成する要素の1つだということだと思います。壁がめくれて、中から別の壁が現れる。これが1番やり方としては深みを出す、奥行きを出す1番効果的な方法なんです。場所によっては空間に負けてしまうので動きをだします。

これが皆さん見に行かれたカツデン島根工場の中庭のモニュメントです。この奥にある壁実は、蛍光管のガラスをリサイクルした素材で作ってます。陶芸というのは本来、大地のリサイクルです。陶芸は1度焼いてしまうと、元に戻らない、廃棄するしかないということで、リサイクルに当然、関心を持たざるを得ないということなんです。

私の仕事の約8割が、ホタルガラスをはじめとした、リサイクルの仕事にだんだん変わってきてます。環境跡の仕事は、大勢の人が関わりますから、自分の好き勝手にはできない。そのストレスから、こ何度も大病を患いまだリハビリ中なんです。

それでは、今日の本題に入ります。なぜ壁を作るようになったのか。私の人生で、多大な影響を与えてくれた先生たちがいました。まさに、出会いこそ人生ということです。

私は双子でもう一人上に兄がいて、3人兄弟です。双子の兄

の方は、活発で、陽性。私は陰性。対人恐怖症的なところがありました。そんな私は好きなことが絵で落ち込むと日本画家のおばさんを尋ねては、絵を描いてました。兄弟3人とも絵は得意でしたがなぜか似顔絵コンクールには私が選ばれ担任の佐々木先生が私の描写力を認めてくれ私の作品に1番大きな拍手が湧き私にとっては、大きな自信になりました。**佐々木先生が、最初の恩師**ということでしょうか。

それから、兄とは別の道を歩みたいと絵の専門学校進学を懇願しましたが大学受験すれば良いってということで進学したものの我慢でせずに自転車で九州まで家出をしました。16日後自転車も壊れてしまって大きな交通事故に遭遇し命だけは無事で帰ってこれました。翌年の春、大阪市立工芸高校美術館日本がコースに入学することができました。私としては家出し自分の道を勝ち取ったと思っていたんですが、実は、影で両親を説得したの当時通っていた学校の**ホセガルデーノ校長(スペイン人の神父さん)が2人目の恩師**です。

東京芸大の洋画科を卒業した森本先生はセーターを格好良く着こなす洒落でカリスマ性があり憧れの対象になりました。先生の芸大時代の同級生で、デッサンが天才的だった『ホシさん』がお坊さんになって、お寺にいるからデッサン見てもらったらと森本先生に言われ早速訪ねました。夏休みの間40日間お寺で生活をしました。ある時、遠くの小鳥のさえずりや風の音、人の声、電車の音、それからすべての音が同時に重なり全てを同時に受け入れる無の境地という感覚を味わいました。その後芸大受験もうまくいきました。その時の『**ホシさん**』が**3番目の恩師**だということになります。

そして、日本画科に入学して1番影響を受けたのが、平山郁夫先生です。芸術と社会との関わり合いに悩んでいた私に仏教美術ってのは、決して古くさいものではなくて、現代につながることを、身をもって教えてくれました。壁画に興味を持たせてくれた**平山先生が4番目の恩師**です。

卒業間際に壁制作のパイオニアである京都の河合正先生のことを知りました。すでに美術教師として就職の決まっていた高校に挨拶に行く途中河合先生に会いに行きました。先生は『壁とは何か』という質問をいきなりされました。『壁とは地球の断面』と。壮大な話にロマンを感じもう、これしかないと思ひ確信し就職先の高校を断りました。

5番目の恩師が河合正先生です。

私の恩師たちの数人はもうすでに亡くなっていますので、恩を返せません。

ロータリーでも多くの人たちとの出会います。私にとってはとてもありがたく思っております。長くこの仕事をしてこられたのもまわりの全ての関わってきた人たちのおかげだという風に思えます。

最後に独立して京都にいた頃陶器市で、バツリと**ホセガルデーノ先生**にお会いしました。先生は私は今、自費で留学制度を持っているので、スペインに留学させてあげるっていう風に言われました。もちろん、2つ返事でオッケーしましたが実はあのロッキード事件の発端になった人で…留学直前になって捕まってしまうという…

留学手続きのため東京に出発する。その朝、新聞一面大きく載ってたんです。あのガルデアの先生の顔が。

主はあの、例のピーシーズピーナッツって言いましたかね、あれの運び屋だったんですね。その結果私のスペイン留学は泡となり消えてしまいました。

そのおかげでこうして益子に来ることになったんですから、人生何が幸いするかわかりません。皆さんの前でこうしてお話することも、スペイン行ったらなかったかもわからないということです。

これで話終わらせていただきます。
ご清聴ありがとうございました。

謝 辞 副会長 八木茂幸

今日は大変素晴らしいお話をいただきまして、ありがとうございました。この会場へ来るまでろくろを回した作品のお話かとイメージして参りました。壮大なあの、の大きい規模のお話をお聞きできまして本当に参加してよかったなっていう風に考えております。先生が活躍をされております益子でございますが非常に懐の広い場所だなという風に改めて思わせていただきました。

こういった大きな陶壁を作られたり、あるいは世代に関係なくいろんな作家さんが自由に作られて若い人から年配の方まで広く通う場所が益子という地なのだと改めて感じました。

今度、11月確か本庄のお祭りがある辺りから益子の秋の陶器市がございまして私も春と秋何回もお邪魔をしておるんですが皆さんこの機会に、大変いい場所ですしおしゃれなカフェや素晴らしい作品もありますので、ぜひこの機会に行っていただくいいかなという風に思いました。

2.18万人の人口で蕎麦屋さんが、301件。そうです!とてもいいところです。ゴールデンウィークあたりと11月3日(金・祝)～11月6日(月)に陶器市をやっていると思います。皆さんご参加いただければという風に思います。本日は、先生、ありがとうございました。



11

ニコニコBOX発表



ニコニコBOX副委員長
矢島淳一

合計 39,000円

坂田清茂
Message

藤原郁三様
本日の卓話よろしくお願ひします。

坂田清茂／矢部一臣／八木茂幸／橘高耕平／岡崎吉宏
長谷川京子／須田礼子／笠本 盛／斉藤一英
佐藤賀則／加藤玄静／井河彰久／戸谷清一／坂本雄一
高橋祐介／春山茂之
藤原郁三様(益子)

18,000円

真下 功 松江出雲移動例会無事に行って参りました。
Message ご参加ありがとうございました(*^_^*)

織田裕之／石原美枝／中島高夫／須永秀和／橋本和也
武正進介／真下 功／茂木 聡／滝澤博人／櫻井祐治

10,000円

金井福則 松江出雲移動例会の様子をYouTube配信
Message しました。ぜひご覧下さい。

金井福則／井上秀一／渋谷修身／鈴木純／矢島淳一
戸矢元一／藤井 仁／寺本和彦／小田切浩／櫻澤真琴
井古田悦男

11,000円

12 出席委員会発表

出席副委員長
鈴木 純



会員数 94 名 (出席免除会員 2 / 出席義務会員数 92)

本日の出席会員数 42 名

本日の出席率 44.7%

13 次回プログラム発表



プログラム副委員長 宮田博史

次回例会のご案内です。
10月第2例会、10月19日木曜日12
時半から五州園で行います。
次回は、卓話例会となっております。
ロータリーの友発表竹並さん
ロータリー米山奨学委員会PR
高橋豊委員長

イニシエーションスピーチ3名を予定しております。
皆様の参加をお待ちしております。

それでは、恒例になりました!

次回例会の献立の発表をします

- 1 松花堂弁当牛牛蒡すき焼き風
- 2 ゼリーフライ
- 3 鶏カラユーリン香味ソース
- 4 茄子田楽
- 5 おつくり／ご飯／みそ汁／梨子

ぜひご参加よろしく願いたします。以上です。

14

点 鐘

2020年9月号のロータリーの友に『この人を訪ねて』という
藤原先生の記事が載っておりますので皆さんお読みだとは思
いますけど、まだ見てない人はご覧ください。

また、卓話の中でガウディの話が出ましたがスペインの立派
な建築家ガウディをのスポンサー『グエル伯爵』というの方が
いまして…グエル公園のグエル伯爵ですね。

僕は、グエル伯爵になりたいな、と思ってます。

芸術的な才能ないんですよ。金儲けだけはうまい! そういうこ
とで行きたいと思います。それでは閉会の点鐘です。



★藤原様の奥さま★
本日はご参加いただき
ありがとうございました。



★坂田会長の奥さま★
本日はご参加いただき
ありがとうございました。

スポットライト HIGHLIGHT ようこそ本庄RCへ



掲
示
板

INFORMATION

今週の掲示板

藤原郁三先生卓話の全貌

卓話例会の様子を動画にて
ご視聴ください★



YouTube



あとがき

ロータリーの三大義務について



藤原郁三先生の卓話は興味をそそられました。デザインについて大変感心しましたがあいにくよく理解できませんでした。アシンメトリックな立体についてきくと頭がついてゆけなかったのでしょうか。

中学・高校時代わたしは、ユークリッド幾何学(当たり前の図形が成り立つ空間)が一番好きな分野でしたが、その知識では三次元のしかも“ゆがんだ形状”にピンとくることが出来なかったのだと思います。

まだまだ後書きの文字数に足りてない…(笑)

では別の話題に変えさせてください。

9月の第2例会の週報あとがきに『ロータリークラブの三大義務』の一つである『出席』についての加藤玄静さんの記述がありました。その通りで例会に出席しなければロータリークラブに入会している意味が無いのです。

ひねくれた(?)私の個人的感想ですが、あとの二つの義務は必要なのでしょうか…その一つ『会費納入の義務』については自動振替なので払っているという実感がなく、残りの『ロータリーの友購読』も読んだか否かは証明のしようがありません。実のところ…私は90%以上読んでおりません。それでもロータリークラブを“クビ”になっておりません。

『ロータリーの友』は読まれていないベストセラーとされています。第三の義務は必要なのでしょうか…

渋谷修身

2023-2024年度 公共イメージ委員会

担当副会長／橋本和也

委員長／須田礼子 副委員長／小田切浩

委員／渋谷健司・金井福則・長崎隆司・中谷嘉宏・内田 徹